



○ 入学式

YC 校は6日月曜日に新山口駅前にある KDDI 維新ホールを会場にして、YIC グループ合同の入学式を挙行了しました。本校の入学生は69名です。情報ビジネス、ビューティモード、公務員、リハビリテーション、看護・介護の学校と合計すると約400名となりました。進もうとする道はそれぞれに違いますが、専門技術を身につけて社会で活躍しようという希望はみな共通に持っています。お互いのよい刺激になったことでしょう。心の中で競争し合って成長して行ってほしいと思います。

KC 校は7日火曜日にリーガロイヤルホテル小倉を会場にして挙行了しました。入学生は76名です。新入生誓いの言葉は製菓衛生師科のKさん、歓迎の言葉は調理師科2年コース2年生のNさんが述べました。役目のあった人はもちろんですが、他にも緊張している顔がたくさん見受けられました。緊張は期待の裏返しといえるかもしれません。我々教職員はその期待に応えられるようしっかり支援していきたいと思います。式終了後、大草流包丁道の儀式が厳粛な雰囲気のもと披露されました。



○ 自校自賛

YC 校の職員二人がこのたび専門調理師試験に合格しました。日本料理と西洋料理です。下に AI による説明文を紹介します。 ※少し省略しています。

専門調理師は、調理師法に基づく国家資格(上位資格)です。高度な調理技術・知識・衛生管理能力を持つと認められた者へ厚生労働大臣から与えられます。日本料理、西洋料理、中国料理など専門分野ごとの高いスキルを証明し、料理長や指導的立場へのキャリアアップ、技術の評価につながる資格です。



フキノトウ(蕨の薹) 我が家の畑(山?)に顔をのぞかせていました。やがて大きなフキが育っていくと思います。この植物を見ると北海道のコロポックル(コロボックル)を思い出します。これはアイヌの伝承に登場する「蕨の葉の下に住む小人」のこゝです。昔私は北海道を自転車で旅していました。走っている道路の脇はたいがい広いスペースがありました。おそらく冬場に雪をどけてためておくスペースなのではないかと想像していました。そのスペースに夏場はフキの葉がたくさん茂っていました。それもありかなり大きなものでした。これなら小人が住んでいそうだなと私は思いました。



次に、成長中のチューリップも紹介します。少し見ないうちにどんどん大きくなっていきます。冬の間土の中でじっと我慢していて、今一気に春の喜びを表現しているように見えます。

